

働く／ついででの悩み、不安／つきり

上越市介護労働実態調査結果報告書

上越市はこのほど介護労働実態調査報告書をまとめ、公表しました。この調査は上越市が昨年12月、財団法人介護労働安定センターによる全国調査に準ずる形で独自に行ったもので、先月10日には調査結果概要を市議会に示していました（市政レポート1388号参照）。

既報のように、今回の調査は市の介護施策をすすめるにあたっての基礎資料とすることを目的としています。国が2007年度に行った介護労働実態調査結果と比較できるところに特徴があります。報告書でもほとんどの項目で、国のデータとの比較をやっているのでもとも参

考になります。

項目	上越市(n=196)		国(n=13,089)	構成比の差 (上越市-国)
	回答数(n)	構成比(%)	構成比(%)	
雇用が不安定である	12	6.1	12.2	-6.1
正社員(正規職員)になれない	13	6.6	7.2	-0.6
仕事の内容のわりに賃金が低い	114	58.2	49.4	8.8
労働時間が不規則である	42	21.4	16.7	4.7
労働時間が長い	26	13.3	14.3	-1.0
休憩がとりにくい	53	27.0	34.3	-7.3
夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある	49	25.0	20.7	4.3
休暇が少ない・休暇が取りにくい	72	36.7	30.6	6.1
身体的負担が大きい(体力に不安がある)	60	30.6	28.4	2.2
精神的にきつい	80	40.8	35.7	5.1
健康面(感染症、腰痛、怪我)の不安がある	71	36.2	35.0	1.2
業務に対する社会的評価が低い	72	36.7	38.4	-1.7
福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある	29	14.8	11.0	3.8
工作中的の怪我などへの補償がない	14	7.1	9.1	-2.0
その他	12	6.1	5.2	0.9
労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安・不満等は感じていない	9	4.6	7.1	-2.5
無回答	3	1.5	2.9	-1.4

例えば、上の表をざらんにください。これは、介護労働者にたいして行った「あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか」という設問の回答を表にしたものです。「雇用が不安定である」点が国の調査結果より低くなっています。その一方で、「仕事の内容のわりに賃金が低い」「休暇が少ない・休暇が取りにくい」などの点で国の調査結果よりもポイントが高くなっています。ここらへんは今後、さらに踏み込んだ調査・検討が必要となります。

今回の報告書は事業者調査、労働者調査の全容を掲載して、全体で120ページ。報告書は私の手元にありますので

ご希望の方はお知らせください。なお、上越市のホームページ(保健・福祉・医療のページ)から入れることも見ることができます。

区の観桜会

晴天の下、人出も最高

まちづくり吉川などが取り組んだ今年の観桜会は、桜が満開、天気も良いという絶好の条件のなかで11日、吉川コミプラ前広場などで開催されました。

餅つき、綿あめは今回も人気抜群。最近話題の米粉だんごも登場しました。



【ムシカリ】漢字で虫狩と書きます。山ではコブシに続いて咲く白い花。たくさんのお虫たちが寄ってきます。小苗代にて12日撮影。



また、今回の地元出身の歌手、三島みどりさんも出演。約1時間半にわたるショー(室内)に参加者は大喜びでした。写真にはノリノリの演技を披露した百華踊乱のみなさん(取材協力カクさん)



NO 1393
2009.4.19

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一
TEL 548-3628 (有線) 4867
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/